

令和3年9月30日

会社名 岡谷鋼機株式会社
代表者 取締役社長 岡谷 健広
コード番号 7485 (名証第一部)
問合せ先 企画本部企画部長 中島 孝次
TEL (052)204-8133

新中期経営計画「Global Innovation Challenge 2025 (GIC 2025)」について

岡谷鋼機は、1669年（寛文9年）の創業以来、信用、進取の精神、人の和を大切に歴史を積み重ねてまいりました。現在は、鉄鋼、情報・電機、産業資材、生活産業の4つの領域において、世界22カ国、グループ会社72社で事業を展開しています。

世界的な脱炭素への取組みやデジタル技術による革新など、社会が大きく変わろうとしている今、時代の変化に向き合い、挑戦と変革が必要となっています。

当社は、2025年度を最終年度とするグループ新5カ年中期経営計画「GIC 2025」を策定しました。世界市場において新たな価値の提供に挑戦し続けることで、世界の産業と地域の持続的発展に貢献し、次なる時代を切り拓いてまいります。

【I. 企業理念】

ものづくりに貢献するグローバル最適調達パートナー

【II. 基本方針】

<G : Global>

岡谷グループの国内外の拠点を拡充し、地域に根差した事業を構築します。

- 世界市場におけるサプライチェーンの充実・強化
- 北米・中国・ASEANでの域内連携の強化
- グループ総合力を発揮した企業価値の向上

<I : Innovation>

デジタル技術を活用したビジネスモデル（DX）によって商社機能を柔軟に進化させ、顧客に新たな価値を提供します。

- CASE、スマートファクトリー、カーボンニュートラルの取組
- システムインテグレーション・エンジニアリング機能の強化
- 業務効率・生産性向上による経営基盤の強化

<C : Challenge>

社員一人一人が明るく自由闊達な組織の中で主体的に挑戦します。

- 知識・経験の伝承と次代を切り拓く人材の育成
- 多様な人材が活躍し、働きがいと成長を実感できる環境
- 夢に向かって挑戦する企業風土

【III. 業績目標】

	2021年度	2025年度
連結売上高 *1	9,000億円	1兆円以上
親会社株主に帰属する 当期純利益	150億円	200億円以上

*1. 目標数値の算定にあたっては、「収益認識に関する会計基準（企業会計基準第29号）」を適用していません

【IV. セグメント事業戦略（重要取組テーマ）】

- 鉄鋼セグメント
鉄鋼・特殊鋼 : サプライチェーンマネジメントの充実・強化
貿 易 : 現地完結型ビジネス
- 情報・電機セグメント
非鉄金属 : 高機能材、機能部品、金属リサイクル
エレクトロニクス : デジタル技術を活用した新たなビジネスモデル（DX）の構築
- 産業資材セグメント
化成品 : 環境貢献製品、エンジニアリングプラスチック
メカトロ : 次世代自動車、自動化・省人化
- 生活産業セグメント
配管建設 : 新エネルギー領域の拡充
食 品 : 海外の加工・物流機能強化

【V. サステナビリティ】

岡谷鋼機グループは、創業以来「地域社会との共生」を重要な経営課題と位置づけ、事業活動を推進してまいりました。GIC 2025においても、中長期的な持続可能性を追求する活動を継続し、更なる企業価値の向上を目指します。

(主な活動テーマ)

- 環 境 : ISO14001 のグループ認証継続
環境製品の取扱拡大・カーボンニュートラルの取組
- 社 会 : 働き方改革・健康経営の推進
学術・文化支援、スポーツ振興、産学連携
- ガバナンス : 内部統制の徹底
リスク管理の強化

【VI. Gih-2020 の結果】

2016年度より推進してまいりました中期計画「Gih-2020」の結果は下記の通りです。

	2016年度	2018年度		2020年度	
	実績	目標	実績	目標	実績
連結売上高	7,533 億円	8,500 億円	9,485 億円	1 兆円	7,604 億円
純利益	116 億円	150 億円	164 億円	200 億円	124 億円

以 上